

# 降誕日前夕 唱詠による夕の礼拝

## Christmas Eve Lessons and Carols

司式

司祭 下条裕章

執事 中村真希 執事 日高馨輔

入堂 聖歌 64 ひさしくまちにし

始めの唱和 (S1-1)

詩編 19:1-6

第1日課 イザヤ 9:1-6

聖歌 72 エッサイの根より

第2日課 ミカ 5:1-4a

アンセム (子どもと大人の聖歌隊) AWAY IN A MANGER

聖歌 69 (1,3,5節) もろびとこぞりて

マリアの賛歌 (S8-5)

第3日課 ルカ 1:26-38

聖歌 66 み使い来たり告げん

第4日課 ルカ 2:1-7

聖歌 97 あのときベツレヘムの

第5日課 ルカ 2:8-17

聖歌 70 ダビデのむらざと

第6日課 マタイ 2:1-12

聖歌 94 まきびと羊を

第7日課 ヨハネ 1:1-14

シメオンの賛歌 (S11-5)

クリスマス・メッセージ

アンセム (聖歌隊) J.Rutter Christmas Lullaby

使徒信経 (S13-1)

聖歌 91 荒野の果てに

奉献

主の祈り (S14-1)

応唱 (S15-1)

特禱 (S16-2)

祈り

退堂 聖歌 81 神には栄え

2023年12月24日 聖アンデレ教会

## Christmas Lullaby John Rutter 作詞・作曲

暗闇の中、ベツレヘムに光が輝いている  
天使たちは歌い、その声は空に満ちている  
賢者たちが救い主にあいさつにやって来た  
でも、そこには一人の母と赤ちゃんがいるだけだ

※ マリアさま わたしたちの王イエスの母  
おとめマリアさま  
天使たちの歌う やさしい子守歌をお聞きください

家来たちはどこにいるのか 民は誰なのか  
なぜ笏(しゃく)も冠も持っておられないのか  
家来は羊飼いで 民は貧しいひとびと  
笏は平和で 冠は愛なのだ

※くりかえし

贈り物は黄金や香料ではなくても  
主の前に心を 愛をこめてささげよう  
救い主であるみ子を讃えよう  
そして、わたしたちのために  
救い主をお産みくださった  
御母を讃えよう

※くりかえし



定刻の鐘の後、沈黙のうちに司式者団が入堂。一同立つ。

入堂聖歌 64

64

降臨節

ひさしくまち——にし 主よとくきた——りて  
みたみのなわ——めを ときはなちた——まえ  
主よ 主よ みた——みを すくわせたま——えや

8888 : 88

1 <sup>ひさ</sup>久しく<sup>ま</sup>待ちにし <sup>しゅ</sup>主よ <sup>き</sup>とく来たりて  
<sup>たみ</sup>み民の<sup>なわめ</sup>縄目を <sup>と</sup>解き<sup>はな</sup>放ちたまえ

(おりかえし)

主よ 主よ み民を<sup>すく</sup>救わせたまえや

2 あしたの<sup>ほし</sup>星なる 主よ とく来たりて  
おぐら<sup>ず</sup>きこの<sup>よ</sup>世に <sup>ひかり</sup>み光をたまえ

(おりかえし)

3 <sup>のぞ</sup>望みのもとなる 主よ とく来たりて  
<sup>あらそ</sup>争う み民を <sup>ひと</sup>一つにしたまえ

(おりかえし)

4 ダビデの<sup>すえ</sup>なる 主よ とく来たりて  
<sup>へいわ</sup>平和の<sup>はな</sup>花咲く <sup>くに</sup>国をたてたまえ

(おりかえし)

5 <sup>つ</sup>尽きぬ<sup>ちから</sup>力なる 主よ とく来たりて  
<sup>かがや</sup>輝く <sup>くら</sup>み座に <sup>と</sup>永遠につきたまえ

(おりかえし)

イザ25 : 9 詩116 : 16 詩130 : 5-8 エフェ2 : 14 イザ11 : 1-10

Veni, veni, Emmanuel  
Latin, ca. 9c.

VENI EMMANUEL  
Processionale, 15c.; adapt. Thomas Helmore (1811-1890)  
Plainsong, Mode 1

S1-1

始めの唱和

(司式者)

主よ、わたしたちの口を開いてください

(会衆)

わたしたちは、主の誉れをあらわします

(司式者)

栄光は、父と子と聖れいに

(会衆)

初めのように、いまも、世々に限りなく アーメン

(司式者) (会衆)

主をほめたたえましょう 主のみ名をたたえます

詩編 第19編 1-7節

てん かみ えいこう かた おおぞら み て わざ つ  
 天は神の栄光を語り || 大空は御手の業を告げる  
 ひる ひる ことば つた よる よる ちしき おく  
 昼は昼に言葉を伝え || 夜は夜に知識を送る  
 かた ことば こえ き  
 語ることもなく、言葉もなく || その声は聞こえない  
 こえ ぜんち ことば せかい ほ てまで || そこへ神は太陽のために幕屋を張った  
 太陽は花婿のように祝いの部屋を出て || 勇者のように喜び勇んで道を駆け抜ける  
 てん は い た しほう は ゆ めぐ なにひと ねつ かく  
 天の果てを出で立ち、四方の果てまで行き巡る || 何一つその熱から隠れるものはない

一同、着席する。

<第1日課>

朗読者 イザヤ書 第9章1節から

やみ なか あゆ たみ おお ひかり み  
 闇の中を歩んでいた民は大いなる光を見た。  
 し かげ ち す もの うえ ひかり かがや  
 死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が輝いた。  
 あなたはその国民を増やし  
 よろこ おお  
 その喜びを大きくされた。  
 かれ まえ よろこ  
 彼らはあなたの前に喜んだ。  
 しゅうかく よろこ せんりひん わ よろこ おど  
 収穫を喜ぶように、戦利品を分けて喜び躍るように。  
 かれ お くびき かた つえ しいた もの むち  
 彼らの負う軛、その肩の杖、虐げる者の鞭を  
 ひ ひ う くだ  
 あなたがミデヤンの日のように打ち砕いてくださった。  
 ち ふ な へいし くつ ち ふく  
 地を踏み鳴らした兵士の靴と血にまみれた服は  
 や ひ えじき  
 すべて焼かれ、火の餌食となった。  
 ひとり わたし う  
 一人のみどりごが私たちのために生まれた。  
 ひとり おとこ こ わたし あた  
 一人の男の子が私たちに与えられた。  
 しゅけん かた な  
 主権がその肩にあり、その名は  
 おどろ しどうしゃ ちから かみ  
 「驚くべき指導者、力ある神  
 えいえん ちち へいわ きみ よ  
 永遠の父、平和の君」と呼ばれる。  
 しゅけん ま へいわ お  
 その主権は増し、平和には終わりが無い。  
 おうぎ おうこく  
 ダビデの王座とその王国は  
 こうせい せいぎ た ささ  
 公正と正義によって立てられ、支えられる  
 いま  
 今より、とこしえに。  
 ばんぐん しゅ ねつじょう な と  
 万軍の主の熱情がこれを成し遂げる。

<イザヤ 9:1-6>

朗読者 第1日課を終わります

み言葉を聴き、短く黙想する。

司式者 祈りましょう

ちち せい よる ひと ご すく ぬし ひと う  
 父よ、この聖なる夜、あなたの独り子・わたしたちの救い主は、人としてお生ま

れになりました。

主よ、キリストの体であるあなたの教会を新たにしてください。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

一同、立つ。

聖歌 72

72

降誕節

1 エツ サイの根 より おい い - で た る く  
2 イ ザヤのつ げし すく い - ぬ し は き  
3 た えにと う と き イエ スの - み 名 の か

すしきは な は さきそ - め け り わ が 主 イエ ス  
よきはは よ り う まれ - ま し ぬ 主 の ち か い  
おりはと お く 世 に あ - ま ね し い ざ や と も

の う まれ た ま い し こ の よ - き 日 よ  
に い ま し も な れ る こ の よ - き 日 よ  
に よ ろ こ び い わ え こ の よ - き 日 を

76 76 676

Es ist ein Ros' entsprungen  
German, 15c.

ES IST EIN ROS' ENTSPRUNGEN  
melody from *Alte Catholische Geistliche Kirchengesäng*, 1599

一同、着席する。

## <第2日課>

朗読者 ミカ書 第5章1節から

エフラタのベツレヘムよ  
あなたはユダの氏族の中では最も小さな者。  
あなたから、私のために  
イスラエルを治める者が出る。  
その出自は古く、とこしえの昔に遡る。  
それゆえ、産婦が子を産むまで  
主は彼らをそのままにしておかれる。  
彼の兄弟の残りの者は  
イスラエルの子らのもとに帰って来る。  
彼は立ち上がり、主の力と  
その神、主の名の威光によって群れを治める。  
彼らは安らかに住み  
彼は今、大いなる者となって地の果てにまで及ぶ。  
この方こそ平和である。

<ミカ 5:1-4a>

朗読者 第2日課を終わります

司式者 祈りましょう

この聖なる夜、世界中のキリスト者がみ子のご降誕を祝います。

主よ、わたしたちの心を開いて、み子が今日わたしたちのうちに生まれになったことに気づかせてください。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

アンセム (子どもと大人の聖歌隊) AWAY IN A MANGER

聖歌 69 1,3,5 節

一同、立つ。

1 も ろ び と こ ぞ り て む か え ま つ れ て  
 2 あ く ま の ひ と や を う ち く だ し た き も て う  
 3 こ の 世 の や み じ を て ら し た も う

ひ さ し く ま ち に し 主 は き ま せ  
 と り こ を は な つ と 主 は き ま せ  
 た え な る ひ か り の (主

り 主 は き ま せ り 主 は 主 は き ま せ り  
 は き ま せ り (4) →  
 (主 は き ま せ り)

868668

5 節 <sup>へい</sup> <sup>わ</sup> <sup>き</sup> <sup>み</sup> 平和の君なる <sup>こ</sup> <sup>むか</sup> み子を迎え  
<sup>すく</sup> 救いの主とぞ ほめたたえよ  
 ほめたたえよ ほめ ほめたたえよ

マリアの賛歌

S8-5

マリヤの賛歌

1 わたしの魂は主をあがめ わたしの霊は  
救い主である神を喜びたたえる  
3 今から後いつの世のひとも わたしを幸いなおんなと呼ぶ  
5 主 の み名は 聖 その憐れみは世々、  
主を敬い畏れるひとに  
7 権力を振るう者を  
その座から下ろし 身分の低い人を引き上げ  
9 神は父祖アブラハムと  
その子孫に永遠に約束されたように  
栄 光は父と子とせいれいに

2 神はこの貧しい女にも目を留められた  
4 力あるかたがわたしに偉大なみ業をなされたから  
6 主はみ腕の力を振るい思い上がる者を打ち散らし  
8 飢えた人を良い物で満たし 富んでいる人をむなしく追い返される  
10 憐れみを忘れず 僕イスラエルを助けられた  
初めのようによいまも 世々に限りなくアーメン

Edward John Hopkins (1818-1901)

一同、着席する。

### <第3日課>

朗読者 聖ルカによる福音書 第1章26節から

ろっ げつめ てんし  
六か月目に、天使ガブリエルは、ナザレというガリラヤの町に神から遣わされた。  
だびだ け  
ダビデ家のヨセフと言う人のいいなずけであるおとめのところに遣わされたのである。  
そのおとめの名はマリアと言った。天使は、彼女のところに来て言った。「おめでと  
めぐ かた しゅ  
う、恵まれた方。主があなたと共におられる。」マリアはこの言葉にひどく戸惑  
って、これは一体何の挨拶かと考え込んだ。すると、天使は言った。「マリア、おそ  
れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。あなたは身ごもって男の子を  
う  
産む。その子をイエスと名付けなさい。その子は偉大な人になり、いと高き方の子  
とよ  
呼ばれる。神である主が、彼に父ダビデの王座をくださる。彼は永遠にヤコブの  
いえ おさ  
家を治め、その支配は終わることがない。」マリアは天使に言った。「どうして、そ  
んなことがありえましょうか。わたし おとこ ひと し  
私は男の人を知りませんのに。」天使は答えた。  
「せいれい  
聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを覆う。だから、生まれる子は聖  
なるもの かみ こ よ  
者、神の子と呼ばれる。あなたの親類エリサベトも、老年ながら男の子を身ご  
もっている。ふにん おんな い  
不妊の女と言われていたのに、もう六か月になっている。神にできない  
ことは何一つない。」マリアは言った。「私は主の仕え女です。お言葉どおり、こ  
の身になりますように。」そこで、天使は去って行った。

<ルカ 1:26-38>

朗読者 第3日課を終わります

司式者 祈りましょう

この聖なる夜、その宿には、あなたのひとり子をお迎えする場所がありませんでした。  
主よ、憩うところのない人、貧しくされている人を、あなたの愛でお守りください。  
い。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

聖歌 66

一同、立つ。

1 み つ か い き た た り つ げ ん  
2 「す ベリ かて のは き た た り の つ ほ ま た ん  
3 マン リ マ ヌ エ コ ル う せ べ に を き た た れ  
4 イン マ ヌ エ コ ル う せ べ に を き た た れ

お そ れ を う ち は ら ら ー い て  
な ん ん じ し の く せ ま は ら ら ー た も  
「み ん ん ん の ま い の り に ら ら ー り  
マ ん ん ん の ま い の り に ら ら ー り

「お め で と う ま ず し き マ リ ア  
ち め み と ろ み が 名 は イ ン マ ヌ  
わ の が こ み た わ が ん り る た み 名  
世 の た こ み た わ が ん り る た み 名  
え

(1~3) め ぐ ま れ し は は グロ リ ア  
(4) い と き よ き は は

10 10 12 10

Birjina gaztettobat zegoen  
(The angel Gabriel from heaven came)  
Basque carol

GABRIEL'S MESSAGE  
Basque carol, arr. Edgar Pettman (1865-1943)

一同、着席する。

#### <第4日課>

朗読者 聖ルカによる福音書 第2章1節から

その頃、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た。これは、キリニウスがシリア州の総督であったときに行われた最初の住民登録であった。人々は皆、登録するために、それぞれ自分の町へ旅立った。ヨセフもダビデの家系であり、またその血筋であったので、ガリラヤの町ナザレからユダヤのツレヘムというダビデの町へ上って行った。身重になっていた、いいなずけのマリアと一緒に登録するためである。ところが、彼らがそこにいるうちに、マリアは月が満ちて、初子の男子を産み、産着にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる所がなかったからである。

<ルカ 2:1-7>

朗読者 第4日課を終わります

司式者 祈りましょう

この聖なる夜、産みの苦しみの中でマリアはあなたの独り子を産み、その腕に抱きました。

主よ、いま、苦しみ嘆く人々を、あなたのみ手で支えてください。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

聖歌 97

一同、立つ。

1あ の と き ベ ツ レ ヘ ム の む ら は ず れ に は  
 2あ の と き か い ば お け の つ つ ま し さ は  
 3あ の と き ほ し が つ げ た す く い ぬ し は

か み の み 子 キ リ ス ト は や す ら に ね む る  
 世 の た み に お お い な る す く い を し め す  
 や が て ち の は て ま で も い の ち も た ら す

ハ レ ル ヤ て ん し う た う ひ か り に あ ふ れ  
 ハ レ ル ヤ て ん し う た う か ね の ね ひ び き  
 ハ レ ル ヤ と も に う た え ハ レ ル ヤ と わ に

世 を て ら す あ た ら し い お う の た ん じ ょ う  
 世 を て ら す あ た ら し い お う の た ん じ ょ う  
 へ い わ の 主 あ た ら し い お う の た ん じ ょ う

In a little village of Bethlehem  
 sts.1-2, William Harold Neidlinger (1863-1929)  
 st.3, The Committee, 2006

NEIDLINGER  
 William Harold Neidlinger (1863-1929)

一同、着席する。

## <第5日課>

朗読者 聖ルカによる福音書 第2章8節から

さて、その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が現れ、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。私は、すべての民に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町に、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、産着にくるまって飼葉桶に寝ている乳飲み子を見つける。これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、天の大軍が現れ、この天使と共に神を賛美して言った。

「いと高き所には栄光、神にあれ  
地には平和、御心に適う人にあれ。」

天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行って、主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼葉桶に寝ている乳飲み子を探し当てた。その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使から告げられたことを人々に知らせた。

<ルカ 2:8-17>

朗読者 第5日課を終わります

司式者 祈りましょう

この聖なる夜、野の羊飼いたちは、喜びの良いおとずれを耳にしました。  
主よ、キリストによる救いの福音を伝える恵みをわたしたちにお与えください。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

聖歌 70

一同、立つ。

1 ダ ビ デ の む ら ざ と う ま や の う ち に  
 2 あ め よ り こ の ら の 世 に み 子 は く だ り ぬ  
 3 や さ し き ま な な ざ し り そ の 身 と う け て  
 4 お さ し な き 日 タ よ り そ よ び と も に

う ま れ し む ど り ご や す ら に ね む る  
 ち ち な る み か り の ひ と たり ご な れ ど  
 お さ な し ご み は は を し た い そ だ ち ぬ  
 か な し み よ ろ こ び わ か ち し み 子 は

み は は は マ リ ア み 子 は イ エ ス き み  
 ま ず し の き も の の う ち に い た も う  
 あ い ま も す が た ら と 世 々 に し め せ り  
 い ま も わ れ ら と と も に い た も う

878777

Once in royal David's city  
 Cecil Frances Humphreys Alexander (1818-1895)

IRBY  
 Henry John Gauntlett (1805-1876)

一同、着席する。

## <第6日課>

朗読者 聖マタイによる福音書 第2章1節から

イエスがヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになったとき、東方の博士たちがエルサレムにやって来て、言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。私たちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。

そこで、ヘロデは博士たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、こう言ってベツレヘムへ送り出した。「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせしてくれ。私も行って拝むから。」彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子がいる場所の上に止まった。博士たちはその星を見て喜びに溢れた。家に入ってみると、幼子が母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。それから、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通して自分の国へ帰って行った。

<マタイ 2:1-3, 7-12>

朗読者 第6日課を終わります

司式者 祈りましょう

この聖なる夜、あなたの救い主は、暗闇に輝く光としてこの世に来られました。主よ、わたしたちの住むこの世の悲しみにうちひしがれている人々に安らぎをお与えください。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

聖歌 94

一同、立つ。

1 ま - き - び - と ひ - つ - じ を ま - も - れ る - そ  
 2 あ - お - げ - ば み - そ - ら に き - ら - め く - あ  
 3 そ - の - ほ - し し - る - べ に み - た - り の - は  
 4 く - す - し - き ひ - か - り の み - ち - び き - に

の - よ い た - え - な - る み - う - た は あ -  
 か - ぼ し た よ - る - ひ - る さ - や - か に か -  
 か - せ ら メ - シ - ア - を た - ず - ね て は -  
 よ - り て は - か - せ - は ま - ぶ - ね の 主 -

め - よ り - ひ び - き ぬ  
 が - や き - わ た - れ り よ - ろ - こ - び た -  
 る - ば る - た び - し ぬ  
 イエ ス に - ま み - え ぬ

た え よ 主イエス は - う ま - れ ぬ

8888 : 88

The first Noel the angels did say  
 English traditional

THE FIRST NOEL  
 English traditional

一同、立って聖書の方を向く。

## <第7日課>

朗読者 聖ヨハネによる福音書 第1章1節から

はじめに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、はじめに神と共にあった。万物は言によって成った。言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に成ったものは、命であった。この命は人の光であった。光は闇の中で輝いている。闇は光に勝たなかった。一人の人が現れた。神から遣わされた者で、名をヨハネと言った。この人は証しのために来た。光について証しをするため、また、すべての人が彼によって信じる者となるためである。彼は光ではなく、光について証しをするために来た。まことの光があった。その光は世に来て、すべての人を照らすのである。言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。言は自分のところへ来たが、民は言を受け入れなかった。しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には、神の子となる権能を与えた。この人々は、血によらず、肉の欲によらず、人の欲にもよらず、神によって生まれたのである。言は肉となって、私たちの間に宿った。私たちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

<ヨハネ 1:1-14>

朗読者 第7日課を終わります

司式者 祈りましょう

この聖なる夜、疎外されていた人々は、彼らを受け入れられる聖なる家族を見つけ出し、飼葉おけに横たわるみ子にお会いしました。  
主よ、わたしたちの家庭と、わたしたちが愛するすべての人々に祝福をお与えください。

あなたの憐れみによって

会衆 わたしたちの祈りをお聞きください

シメオンの<sup>さんか</sup>賛歌

S11-5

シメオンの賛歌

1 主よ、今こそ、あなたはみ言葉のとおり 僕を安らかに 去らせてくださる  
2 わ た し は この目で 主 の 救いを見た  
3 こ れ は主が 万民のために備え られたすくい  
4 すべての人を照らすひかり み民イスラ エルのえい光  
栄 光 — は 父 と 子 と せ い れ い に  
初 め の よ う に、い ま も 世 々 に 限 り な く ア ー メ ン

William Hine (1687-1730)

クリスマス・メッセージ 執事 中村真希 (聖アンデレ教会牧師補)

アンセム (聖歌隊) J. Rutter "Christmas Lullaby"

一同、立つ。

S13-1

使徒信經

わたしは、全能の父である神を また、その独り子、わたしたちの主イエス・  
天地の造り主、信じます。 キリストを信じます。

主は聖霊に おとめマリヤから ポンテオ・ピラトのもとで 十字架につけられ、  
よって宿り、生まれ、 苦しみを受け、

死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人の 天に  
うちからよみがえり、 昇られました。

そして全能の父である そこから主は生きている人と  
神の右に座して おられます。 死んだ人とを審くために 来られます。

また、聖霊を 聖なる公会、聖徒の 罪の赦し、 体のよみがえり、  
 信じます。 交わり、

永遠の命を 信じます アーメン

acc. Cecilia Hina Sakamoto (1968-)

次の聖歌を歌う間、献金を集めます。

聖歌 91

あらののはてに ゆうひはおちて

たえなるしらべ あめよりひびく

グロ ----- リア

インエクセルシス デ オ グロ -----

----- リア インエクセルシス デ オ

7777 : 99

Les anges dans nos campagnes  
French carol

IRIS  
French carol  
arr. Edward Shippen Barnes (1887-1958)

- 1 荒野の果てに 夕陽は落ちて  
たえなる調べ 天より響く

(おりかえし)

グロリア イン エクセルシス デオ  
グロリア イン エクセルシス デオ

- 2 羊を守る 野辺のまきびと  
天なる歌を 喜び聞きぬ

(おりかえし)

- 3 み歌をききし 羊飼いらは  
まぶねに臥せる み子をおがみぬ

(おりかえし)

- 4 今日しも み子は 生まれたまいぬ  
よろずの民よ いさみて歌え

(おりかえし)

ルカ2：8-20

※ (おりかえし) はラテン語で「いと高きところには栄光、神にあれ」の意味

-----  
司式者 全能の父なる神よ、この「信施」を受け、主のみ業のために用いてください  
会 衆 すべてのものは主の賜物。わたしたちは主から受けて主に献げたのです  
アーメン

# 祈り

一同着席する。以下、特祷までを歌いまたは唱える。

## S14-1

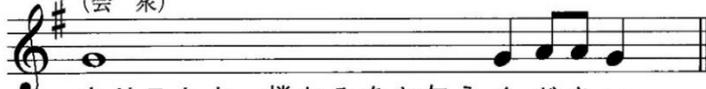
## 主の祈り

(司 祭)



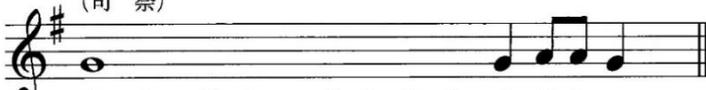
主よ、憐れみをお与えください

(会 衆)



キリストよ、憐れみをお与えください

(司 祭)



主よ、憐れみをお与えください

(一 同)



天におられる わたしたちの父よ、  
み名が聖とされますように。み国が来ますように。



みこころが天に 地にも わたしたちの  
行われるとおりに 行われますように。 日ごとの糧を 今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。 わたしたちも 人をゆるします。

わたしたちを誘惑に おちいらせず、 悪からお救い ください。

国と 力と 栄光は、 永遠にあなたの ものです。 アーメン

ここで司式者は立つ。

S15-1

応 唱

(司式者) (会 衆)

主よ、主の慈しみを示し 主の救いをお与えください  
 主の仕え人に義をまとうせ 主の聖徒に喜び歌わせてください  
 主の民を救い 主の子らを祝福してください  
 主の平和を今の世に与え 地の果てまで、戦いをやめさせてください  
 主の道をあまねく地に知らせ 主の救いをすべての国に知らせてください

(司式者) (会 衆)

主よ、わたしたちのうちに清い心を造り 聖霊によって支えてください

(司式者) (会 衆) (司式者)

主は皆さんとともに また、あなたとともに 祈りましよう

**SI6-2**

特禱～アーメン

(司式者) (会衆)

[当日の特禱] … …お願いいたします。アーメン

(司式者) (会衆)

[平安のため] … …お願いいたします。アーメン

(司式者) (会衆)

[恵みのため・み守りのため] … …お願いいたします。アーメン

Thomas Tallis (1505?-1585)

こうたんびとくとう  
降誕日特禱

ぜんのう ぜんのう 全能の神よ、あなたは独りのみ子に人性を取らせ、この時、清いおとめから生まれさせてくださいました。どうか、そのめぐみによって、再び生まれ、神の子とされたわたしたちを、常に聖霊によって新しくしてください。父と聖霊とともにいつたい 一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

へいあん  
平安のため

すべての聖なる望み、良い思い、正しい業のもとである神よ、この世の与え得ない平安をわたしたちにお与えください。わたしたちがみ心 にすべてをゆだね、み力によりあだを恐れず、安らかに日々を過ごすことができますように、救い主イエス・キリストのいさおによってお願いいたします。アーメン

みちび  
導きのため

天の父よ、わたしたちは主のうちに生き、動き、また存在するものです。どうか聖霊によって導き、わたしたちが日々の営みのうちに主を覚え、常にみ栄えを現すことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

へいわ いの  
平和の祈り

司式者 この聖なる夜、天のみ使いたちは「地には平和、み心に適う人にあれ」と歌いました。  
主よ、世界のあらゆるところで、平和と正義の実現のために働いている人々を、励まし強めてください。

司式者 神の正義と平和の実現のためにもに祈りましょう

一同、次の祈りを唱える。

しゅ 主よ、わたしをあなたのへいわ 道具としてください

にく あい 憎しみのあるところに、愛を

ぶんれつ ちようわ 分裂のあるところに、調和を

きず ゆる 傷つけあうところに、赦しを

あやま しんり 誤りのあるところに、真理を

うたが しんらい 疑いのあるところに、信頼を

ぜつぼう きぼう 絶望のあるところに、希望を

くらやみ ひかり 暗闇に光を、

かな よろこ そして悲しみのあるところに喜びをもたらすものとしてください。

せい ちち 聖なる父よ、どうかわたしに

なぐさ なぐさ 慰められるよりも、慰めることを

りかい りかい 理解されるよりも、理解することを

あい 愛されるよりも、愛することを先ず求めさせてください。

わたしたちは、<sup>あた</sup>与えることによって<sup>あた</sup>与えられ、  
<sup>じぶん</sup>自分<sup>じしん</sup>自身を<sup>わす</sup>忘れることによって<sup>ほんとう</sup>本当の<sup>じぶん</sup>自分を見<sup>み</sup>いだし、  
<sup>ゆる</sup>赦すことによって<sup>ゆる</sup>赦され、  
<sup>し</sup>死ぬることによって、<sup>えいえん</sup>永遠の<sup>いのち</sup>命に<sup>めざ</sup>目覚めるのですから アーメン

(アッジの聖フランシスコ 平和の祈り)

### 祝福

<sup>じゆにく</sup>受肉によって、<sup>てんじょう</sup>天上と<sup>ちじょう</sup>地上の<sup>ひと</sup>あらゆるものを<sup>あつ</sup>一つに<sup>あつ</sup>集められたキリストが、  
<sup>みな</sup>皆さんに<sup>よろこ</sup>ますますキリストの<sup>へいあん</sup>喜びと<sup>み</sup>平安を<sup>み</sup>満たして<sup>み</sup>くださいますように。  
<sup>しゅ</sup>主イエス・キリストの<sup>めぐ</sup>恵み、<sup>かみ</sup>神の<sup>あい</sup>愛、<sup>せいれい</sup>聖霊の<sup>まじ</sup>交わりが、わたしたちとともにあり  
ますように。

アーメン

一同、立つ。

### 聖歌 81

次の聖歌を歌っている間に、司式団は退堂する。

1「か み に は さ か え — 地 に は お だ や か  
2 さ だ め た ま かい し く — す く が きの と の き ぼ り  
3 あ さ ひ の こ と く — か が や き の の ほ り

ひ と に は め ぐ み — あ れ と う た え る  
か み み の か り く も て — は く なら き き を て たら し

み つ か い た ち の — た た え の う た を り  
ま ず かし くり ひ で し — お と と め に や か し め  
つ ち し り い で し — お と と め に や か し め

き き て も ろ び と と も に よ ろ こ び  
世 び と の な か ち に と む — べう き た め に  
つ ぎ ぬ い の の ち を す あ と — う き た め に

Hark! the herald angels sing  
Charles Wesley (1707-1788)

MENDELSSOHN  
Felix Mendelssohn-Bartholdy (1809-1847)  
adapt. William Hayman Cummings (1831-1915)



7777D : 77

1 「<sup>かみ</sup>神には<sup>さか</sup>栄え <sup>ち</sup>地にはおだやか  
<sup>ひと</sup>人には<sup>めぐ</sup>恵み <sup>うた</sup>あれ」と歌える  
<sup>つか</sup>み使いたちの <sup>うた</sup>たたえの歌を  
<sup>き</sup>聞きてもろびと <sup>とも</sup>ともによろこび  
<sup>いま</sup>今 あれましし <sup>きみ</sup>きみをたたえよ

2 <sup>さだ</sup>定めたまいし <sup>すく</sup>救いのときに  
<sup>座</sup>神の <sup>みくら</sup>みくらを <sup>くだ</sup>はなれて降り  
<sup>まが</sup>貧しく<sup>ひく</sup>低き <sup>やど</sup>おとめに宿り  
<sup>よ</sup>世びとのなかに <sup>す</sup>住むべきために  
<sup>いま</sup>今 あれましし <sup>きみ</sup>きみをたたえよ

3 あさひのごとく <sup>かがや</sup>輝きのほり  
<sup>ひかり</sup>み光をもて <sup>くら</sup>暗きを<sup>て</sup>照らし  
<sup>い</sup>つちより出でし <sup>い</sup>人を<sup>い</sup>生かしめ  
<sup>つ</sup>尽きぬ<sup>いのち</sup>命を <sup>あと</sup>与うるために  
<sup>いま</sup>今 あれましし <sup>きみ</sup>きみをたたえよ

ルカ2：12-14 ヨハ1：14 フィリ2：6-11 ガラ4：4 イザ9：1-2

会衆は着席して、しばし黙禱する。

